

令和 3 年度事業実施状況

概要

公益目的事業である技能講習等資格付与講習は令和元年度末以来のコロナ禍による開催中止や定員抑制により応じきれなかった受講希望者が令和 3 年度に持ち越されたことに加え、制度改正による資格必要範囲の拡大に対応すべく開催回数を大幅に増加したことにより受講者数が大幅に増加した。

北海道産業安全衛生大会をはじめとした周知、啓発を目的とした事業についてはコロナ禍における実施の当否を総合勘案のうえほぼ全数を中止するに至った。

このため、公益目的事業会計の収益は費用を大幅に上回り、単年度において正味財産が増加する結果となった。

I 会議等

当会主催会議等についてはコロナ禍対応として可能な範囲で代替措置により対応してきたが、影響の長期化を見据えて web 会議開催の体制を整え、年度後半においては必要な主催会議等は全て web 開催するに至った。

1 会議の開催等

(1) 定時総会（書面開催）

日 時 令和 3 年 6 月 28 日

※但し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 58 条第 1 項の規定に基づき書面により会員の同意を求め、令和 3 年度定時総会の決議があったものとみなされた日

決 議 全ての会員（29）から提案事項に同意する旨の文書を受理

提案事項 第 1 号 令和 2 年度事業報告の件について

第 2 号 令和 2 年度収支決算の件について

報告事項 令和 3 年度事業計画について

令和 3 年度収支予算について

以上、2 議案、2 報告について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 58 条第 1 項により原案どおり承認された。

(2) 理事会

第 1 回理事会（書面開催）

日 時 令和 3 年 5 月 28 日

※一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 96 条（第 197 条において準用する第 96 条）及び定款第 32 条の規定により、理事会の決議があったものとみなされた日

- 決議 全ての理事(7)から提案事項に同意する旨の文書を受理
全ての監事(2)から提案事項を確認した旨の文書を受理
- 議案 第1号 令和2年度事業報告
第2号 令和2年度収支決算報告
第3号 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第11条第1項に規定する変更の認定申請について
第4号 令和3年度定時総会決議省略(書面開催)について
第5号 令和3年度定時総会提案事項

以上、5議案について原案どおり承認された。

第2回理事会(書面開催)

日時 令和3年7月15日

※一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条(第197条において準用する第96条)及び定款第32条の規定により、理事会の決議があったものとみなされた日

- 決議 全ての理事(7)から提案事項に同意する旨の文書を受理
全ての監事(2)から提案事項を確認した旨の文書を受理
- 議案 次の内容の公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第11条第1項に規定する変更の認定申請を行うこと
- ・公益目的事業から「36協定未届事業場に対する相談指導事業」を削除する

第3回理事会

日時 令和3年11月11日 午後1時30分

会場 ANAクラウンプラザホテル札幌

出席理事 4名

出席監事 2名

議案 第1号 令和3年度上半期事業実施状況について

第2号 令和3年度上半期収支状況について

報告事項 (1) 代表理事、業務執行理事職務執行状況報告

(2) 本部事務局別室確保の件

以上の2議案、2報告事項について原案どおり承認された。

第4回理事会

日時 令和4年3月17日 午後1時30分

会場 (公社)北海道労働基準協会連合会 905号会議室

出席理事 7名(うち6名はWEB会議システム(ZOOM)により出席)

出席監事 2名(うち1名はWEB会議システム(ZOOM)により出席)

議案 第1号 令和3年度下半期事業報告について

第2号 令和3年度収支(見込み)について

- 第3号 令和4年度事業計画（案）について
- 第4号 令和4年度収支予算（案）について
- 第5号 資金調達及び設備投資の見込みについて
- 第6号 令和4年度常勤役員年間報酬及び報酬月額
決定について
- 第7号 令和4年度定時総会の開催について

- 報告事項 (1)代表理事・業務執行理事職務遂行状況報告
(2)支部規約、講習業務会計規程の改正について
(3)令和3年度における公益目的事業会計正味財産増加の
要因と今後の活用方法についての基本方針

以上の7議案、2報告事項について原案どおり承認された。

(3) 事業監査

- 日 時 令和3年5月13日 午前11時00分から
- 会 場 札幌国際ビル8階「B会議室」
- 監査項目 令和2年度事業報告
令和2年度決算書類
預金残高証明書
- 監査結果 指摘・特記事項なし

(4) 北海道産業安全衛生大会主催団体等打合せ会議

新型コロナウイルス感染症に関わる諸情勢を総合的に勘案し、令和3年度北海道産業安全衛生大会の開催を見送ることとしたため、行わなかった。

(5) 令和3年度全道支部長会議（兼 地区労働基準協会事務局長会議）

- 日 時 令和4年2月21日 午後2時から
- 開催方法 Web開催
- 主な議事 登録技能講習業務規程等の適正運用について
技能講習の適正実施について
新型コロナウイルス感染症対策について
講習業務委託契約の更新について
連合会及び地区労働基準協会における効果的な
広報等について

(6) 登録講習講師研修

- 日 時 令和4年3月29日 午前10時から
- 開催方法 Web開催
- 出席者 講師35名及び5支部長
- 主な内容 (公社)北海道労働基準協会連合会における
登録教習実施の基本方針について
最近の労働安全衛生における課題
より良い講習とするために(講義における留意点について)

2 関係機関・団体等主催の会議

(1) 北海道労働局主催

- ・安全衛生関係団体等連絡会議

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となり、行政及び構成団体が用意した資料の配付のみとなった。

- ・安全衛生表彰式

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となり、所轄労働基準監督署長等から受賞者への伝達となった。

(2) 北海道主催

- ・令和3年度受動喫煙防止対策専門部会

令和3年4月19日 出席

5月12日 Web出席

8月5日 Web出席

3月9日 Web出席

- ・令和3年度第3回道民の健康づくり推進協議会

令和4年3月16日 Web出席

(3) (公社)全国労働基準関係団体連合会主催

- ・第1回通常理事会兼ブロック代表者会議

及び第1回全国支部事務局長会議

令和3年5月14日 Web出席

- ・通常総会、第1回支部事務局長全国会議

令和3年6月1日 Web出席

- ・第2回支部事務局長全国会議

令和4年3月24日 Web出席

(4) 中央労働災害防止協会主催

- ・令和3年度通常総会

令和3年6月1日 書面による議決権行使

- ・令和3年度北海道・東北ブロック労働基準協会(連合会)連絡会議

令和3年9月15日 Web出席

- ・第80回全国産業安全衛生大会 in 東京

令和3年10月27日～29日 オンデマンド参加

(5) 北海道産業保健総合支援センター主催

- ・令和3年度北海道産業保健総合支援センター運営協議会

令和4年2月16日 Web出席

II 事業

1 安全衛生教育事業

(1) 概況

北海道労働局長登録講習である労働安全衛生法に基づく技能講習等

(公益事業)については、新型コロナウイルス感染症問題に対応して感染防止対策の一つとして引き続き受講定員縮小を行いつつ、次の「技能講習等実施状況（4月～3月累計）」表のとおり実施した。

新型コロナ対策として定員を抑制するなどして実施したが、前年度対応できなかった受講希望者が今年度に回ったこと、法令改正等による特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者、石綿作業主任者講習の需要増や、業界団体、企業グループ、特定企業等の依頼に応じた出張講習にも積極的に対応したことなどにより、対前年度比受講者数 5,218 名(72.5%)増となった。

技能講習等実施状況（4月～3月累計）

講 習 名	実 施 回 数		受 講 者 数	
	2年度	3年度	2年度	3年度
フォークリフト運転	24	30	613	737
小型移動式クレーン運転	12	14	227	277
床上操作式クレーン運転	1	3	20	114
玉掛け	26	26	797	789
ガス溶接	11	7	294	187
プレス機械作業主任者	3	1	47	69
乾燥設備作業主任者	4	4	106	135
有機溶剤作業主任者	22	23	1,014	1,225
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者(特例)	2	0	120	0
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	24	29	1,241	1,663
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者	25	79	1,303	4,882
石綿作業主任者	10	19	502	1,263
鉛作業主任者	2	4	70	168
安全衛生推進者・衛生推進者養成	15	17	745	722
衛生管理者試験準備(登録講習対象外)	3	1	98	48
建築物石綿含有建材調査者講習(一般・戸建)	—	3	—	136
合 計	184	260	7,197	12,415

(2) 内部監査

新型コロナウイルス感染症問題を踏まえ、今年度は実施を見送った。

(3) その他

技能講習等の適正実施確保のため、現行の技能講習等業務規程集(2015年版)の見直しを行い改訂版を作成し、全道支部事務局ほか関係者に配付した。

2 労働条件改善対策の推進

各地区労働基準協会が開催する労務管理実務講習会は、新型コロナウイルス感染症問題から全ての協会が開催を見送った。

全基連本部が札幌において開催した「外国人技能実習制度関係者養成講習」の実施に協力したこと及び全基連本部が受託した「大学生・高校生等を対象とした労働条件セミナー事業」について全基連北海道支部として5校(うち

2校はオンライン講習)で開催した。

また、(公社)東京労働基準協会連合会が受託した「外国人安全衛生管理支援事業(外国人共生センター事業)」の周知・広報に協力した。

3 労働災害防止対策・労働衛生対策の推進

労働安全衛生について、労基ニュース掲載、ホームページ掲出、機会をとらえての資料同封送付等による周知に努めた。

北海道衛生管理者協議会ほかとの共催による衛生管理者等セミナーの開催を計画(令和4年1月28日)したが、新型コロナウイルス感染状況などから中止し、受講予定者へ予定講演内容に関する資料を送付した。

4 北海道産業安全衛生大会

第41回となる予定であった本年度の北海道産業安全衛生大会は、新型コロナウイルス感染の収束が見通せないことから、主催各団体の意向調査を行ったうえ開催を見送ることとし、関係団体への通知、当会HP・労基ニュース掲載により周知した。

大会の代替措置として、大会開催予定であった9月16日付けで「労基ニュース北海道産業安全衛生大会特別号」を発行し、地区労働基準協会員、同大会の過去の出席者等へ発送し安全衛生に関する情報発信を行った。

5 収益事業

登録技能講習等の教材として受講者に講習用テキストを販売した。

販売部数は累計12,257部(前年同期7,366部)となっている。

6 中小企業無災害記録証

地区労働基準協会経由ほかで申請のあった8件について、中央労働災害防止協会に進達し、全件に中小企業無災害記録証が授与された。

Ⅲ 広報

1 会報「ほっかいどう労基ニュース」

隔月に実施する北海道労働局広報会議において行政の動向を把握し、これを踏まえて編集するとともに内容の充実に努めた。

刊行物は会員及び関係機関等へ配布したほか、関係会議、セミナー等で適宜配布するなどして地区協会入会勧誘の資料としても活用した。

2 ホームページ

講習日程、大会・セミナー等の告知、関係行政機関からの周知要請等について随時更新して広報に努めた。